外部評価結果の公表シート

整理番号	事 業 名
補助金3	函館市交通安全指導員会補助金

所管部局 市民部交通安全課

※()の数字は、委員数

		所管部局の評価			
	評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	- 市民の安全を確保することを目的とした 公益性の高い活動であり、引き続き支 - 援を行う必要がある。	妥当 4) 妥当でない(1)	〇市が関与すべきことと民間に委託することについては、もう少し検討
	市の関与の妥当性			妥当(3) 妥当でない(2)	の余地がある。(民間の仕事を圧迫している部分がある。) 〇指導管理の強化を図るべき。
					〇二一ズをくみ上げる努力が必要である。
成果	成果の達成状況		交通事故が減少傾向にあることから一 定の成果は達成されていると考えられ る。活動継続のためには補助金交付の	妥当 3) 妥当でない(2)	
有	事業目的実現のための手段	現 一段 が 取 週		妥当(3) 妥当でない(2)	○事業の片寄りを是正する努力が必要である。
効性			形が望ましい。		
コスト	コストの節減度	節減できている	随時, 補助対象事業内容の精査・見直 しに努め, 経費節減を図 るよう促す。	妥当(2) 妥当でなり(3)	○受益者負担を求めるなど自主財源の確保に努めるべき。 ○ボランティアの主旨を踏まえ,自己負担の適正化など支出項目の見 直しが必要である。
負担	将来コスト増減見込み			妥当(3) 妥当でない(2)	○市民にとって必要な事業である以上, 指導員の減少などが主な要因で将来コストが減少すると見込んでいるのであれば, それは歓迎されることではない。早急に対策を講じる必要がある。
	受益者負担の適正度	適正である		妥当(2) 妥当でなり(3)	○補助金は数年間にわたり概ね同金額で推移しており, コストが節減できているとはいえない。
執行	外部委託の可能性	評価対象外	補助金交付事業のため評価対象外		
方法	実施方法の効率性	評価対象外			

所管部局による今後の改善策		
基本方針	現行どおり	

	今後の改善策について	意見•提言		
>	現行どおり (1) 改善(3)	○「入るを図りて出るを制す」の言葉のように、会費・賛助会組織を動 て収入を上げる。無駄な支出を削減する。		
	当面現状維持(1) 廃止(O)	○将来にわたって必要な事業であるならば、現状維持の支援をしつつ も、指導員の確保や自主財源確保の手法など改善するための検討		
	1	を続ける必要がある。 〇抜本的改善を求める。 〇自己負担を適正化する。 〇今後、市民の交通安全確保のために、指導員の減少を止める対策		
	外部評価委員会としての提言			
	改善	を実行する必要がある。		